

2025 年度中堅職員ステップアップ研修（1）

主催：公益社団法人日本図書館協会 企画・担当：研修事業委員会

1.日程：2025 年 10 月 6 日（月）オンライン受講のオリエンテーション（Zoom 操作研修他）

2025 年 11 月 10 日（月）～12 月 10 日（水）[6 日間 12 科目] ※詳細は裏面日程表参照

2.開催方法：全科目オンライン（Zoom）で開催します

3.対象：司書・司書補資格取得後、図書館勤務経験 3 年以上（2025 年 11 月 1 日現在）

※図書館勤務経験：図書館現場での勤務経験年数を指します

※研修内容は、主に公共図書館向けです

4.定員：40 名 ※部分受講は 2024 年度全科目受講者の未受講科目受講に限り受付します

5.受講にあたっての留意事項：

- (1)受講にあたっては Zoom が使用できるインターネット環境とパソコン、web カメラ、マイクが必要です。集中して研修に取り組める環境で受講するようにしてください。事務局からの連絡は E-mail で行います。
- (2)受講決定者を対象に、「オンライン受講のオリエンテーション（Zoom 操作研修他）」を開催します。参加は必須です。実際に受講する場所・環境にて参加してください。
- (3)科目により講師が課題を出すことがあります。未提出の場合は、欠席として扱います。
- (4)オンライン研修を改善する検討材料のため、当日の様子を録画します。その他の目的での利用は行わず、映像は検討後に事務局で責任をもって消去しますのでご了解ください。

6.受講料：下記のとおり

受講単位	一般	正会員 ※
全科目受講	35,000 円	20,000 円
部分受講 1 科目 ※	3,000 円	2,000 円

※正会員：個人会員および施設等会員。施設等会員のうち施設会員 A は 5 名、施設会員 B は 4 名、施設会員 C は 2 名まで受講できます。

※部分受講は 2024 年度全科目受講者の未受講科目受講に限り受付します。

※受講料お支払い後にキャンセルをされても返金はいたしません。

7.申込方法：HP から申込書をダウンロードして、必要事項を記入し、E-mail でお申し込みください。

申込を受理しましたら確認の E-mail を必ず送ります。申込後 3 日以上たっても連絡のない場合はご一報ください。

8.締切：2025 年 8 月 19 日（火）（必着）※定員になり次第締め切り

9.受講者の決定：研修事業委員会で参加条件を満たしているか確認し、受講者を決定します。8 月 26 日頃に通知書及びメールの発送を予定しています。

10.修了証の交付：全科目を受講した方には、修了課題を提出していただき、審査の上、修了証を交付します。なお、部分受講の場合は、連続する 2 年間で全科目を受講した方が、修了課題提出の対象となります。修了者名を『図書館雑誌』に掲載します。

11.問合せ・申込先：日本図書館協会 研修事業委員会担当

（〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14 E-mail:kenshu@jla.or.jp TEL:03-3523-0811(代表)）

12.その他 アフタータイムについて：各講義終了後の 30 分間は講義時の Zoom 接続をそのまま残り、受講者が自由に活用できる「アフタータイム」という時間を設けています。受講者同士が会話したり情報交換したりするような場として、お使いいただけます。

日 程 表

回	研修日	開講時間	領域	区分	科目名	講師名(所属 2025.6現在)
	10/6 (月)	13：30 －15：00	オンライン受講のオリエンテーション（Zoom操作研修他） 参加必須。実際に受講する場所・環境で参加してください。			
1	11/10 (月)	9：30 －12：00	領域 2	A①	図書館政策の動向と図書館経営	中沢 孝之 （白河市立図書館）
2		14：00 －16：30	領域 1	C	図書館の自由	鈴木 崇文 （名古屋市瑞穂図書館）
3	11/11 (火)	9：30 －12：00	領域 2	B②	レファレンスインタビューの 方法	岩永 知子* （相模原市議会議会局）
4		14：00 －16：30		A③	図書館運営の評価と指標	浴 靖子 （東大和市立中央図書館）
5	11/12 (水)	9：30 －12：00		A②	図書館のサービス計画	北澤 梨絵子 （塩尻市立図書館）
6		14：00 －16：30	領域 1	A	図書館サービスと著作権	長谷川 清 （さいたま市立北図書館）
7	12/8 (月)	9：30 －12：00	領域 3	/	生成AIとは何か、図書館における 協働の可能性	中島 玲子 （慶應義塾大学文学部）
8		14：00 －16：30	領域 2		B③	レファレンスクエスチョンの 処理
9	12/9 (火)	9：30 －12：00		C①	コレクションづくりの考え方	村上 さつき* （松戸市立図書館）
10		14：00 －16：30		C②	コレクションづくりの実際	
11	12/10 (水)	9：30 －12：00	領域 1	B①	レファレンスツールの評価	松井 涼真 （大阪府立中央図書館）
12		14：00 －16：30		B	多文化サービス	阿部 治子 （日本図書館協会 多文化サービス委員会）

・ 領域 1～3 は次のとおりです。

領域 1: 社会の変化に対応する図書館サービス(3 科目)

領域 2: 高度かつ専門的な図書館の知識・技術の向上(8 科目)

領域 3: 図書館の理解を深めるための関連トピック(1 科目)

・ *は日本図書館協会認定司書です。

・ 各講義終了後の 30 分間は、アフタータイムとして Zoom 研修会場を残します。受講者同士の雑談や交流等に適宜ご利用ください。

必ず詳細を<日本図書館協会 HP>でご確認ください。

<https://www.jla.or.jp/>